

鉄道車両の輪軸組立作業における点検結果について

近畿運輸局からの鉄道車両における輪軸の緊急点検に関する指示に基づく、当社の点検結果をご報告いたします。

点検の結果、安全性に問題がないことを確認しており、列車運行への影響はございません。

1. 点検の対象

輪軸 2,676 軸（669 両）

2. 点検内容

- （1）車輪等に車軸を圧入した際の圧入力値の記録の差し替え等の不備の有無
- （2）圧入力値が日本産業規格（JIS E4504）で定める値を超過もしくは不足する輪軸の有無

3. 点検結果

- （1）車輪等に車軸を圧入した際の圧入力値の記録は装置によって自動で記録されており、記録の差し替え、改ざん等はありませんでした。
- （2）圧入力値について、日本産業規格（JIS E4504）で定める値を上回る輪軸は 240 軸、下回る輪軸は 5 軸ありました。

4. 安全性に対する見解

- ・すべての輪軸において、圧入作業をする際、車輪の内径と車軸の外径の差（締め代）を確保すること、圧入力状況を示す波形に異状がないことを確認し、車輪間の内面距離（バックゲージ）を測定しています。
 - ・すべての輪軸において、圧入作業をした後、超音波探傷検査を実施し、輪軸に傷等がないことを確認しています。
 - ・定期検査において、超音波探傷検査、バックゲージの測定を実施しています。
 - ・緊急点検において、以上の実施項目の記録を確認するとともに、圧入力値が日本産業規格（JIS E4504）で定める値を下回る輪軸についてはバックゲージの測定を実施しました。
- 以上のことから、安全性に問題がないことを確認しました。

5. 今後の対応

関係省庁等から本件に関する見解や指示があった場合には、内容を確認のうえ、適宜対応してまいります。

以 上